

はじめに	10
第1章 茶書に学ぶ	
茶書とは何か	16
茶書のはじまり	21
茶書の種類	29
第2章 茶書と茶の湯の歴史	
茶書研究のあゆみ	42
茶の湯の歴史と歴史の一般史料	54
古典としての茶書	67
第3章 茶会記にみる茶の湯の諸相	
茶会記のはじまりと四大茶会記	76
茶の湯の担い手と茶会記	85
近代数寄者の茶会記	95
第4章 名物記と道具の歴史	
『君台観左右帳記』と足利將軍家	106
『山上宗二記』と名物道具	116
名物記と蔵帳	126
第5章 聞書・覚書と茶の湯の伝承	
聞書・覚書の成立	138
伝書としての茶書	148
写本の意義	154

第6章 茶書にみる逸話

茶の湯における逸話……………

164

茶人の逸話……………

172

道具の逸話……………

181

第7章 『南方録』と『茶の本』

『南方録』と千利休……………

192

『南方録』の意義……………

203

『茶の本』と日本文化……………

212

おわりに……………

222